Creative Enzymes®

ネイティブ Crotalus atrox (ウエスタンダイヤモンドバックラトルスネーク) ホスホジエステラーゼ I

Cat. No. NATE-0513

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ホスホジエステラーゼIはホスホジエステル結合を切断し、さまざまなヌクレオチドポリリン酸の加水分解を触媒します。ホスホジエステラーゼIは、ホスファチジルイノシトール特異的ホスホリパーゼCによって真核生物の細胞膜から放出されます。
用途	ホスホジエステラーゼ（PDE）は、ホスホジエステル結合を切断するために使用される酵素です。西部ダイヤモンドバックガラガラヘビ由来のホスホジエステラーゼIは、カルモジュリンのホスホジエステラーゼ活性アッセイに使用されます。これはAMPを加水分解するために添加されます。これは、さまざまなヌクレオチドポリホスフェートの加水分解を触媒するために使用される膜結合型糖タンパク質です。
別名	ホスホジエステラーゼ I; EC 3.1.4.1; 5'-エキソヌクレアーゼ; 5'-ホスホジエステラーゼ; 5'-ヌクレオチドホスホジエステラーゼ; オリゴヌクレート 5'-ヌクレオチドヒドロラーゼ; 5' ヌクレオチドホスホジエステラーゼ/アルカリホスホジエステラーゼ I; 5'-NPDase; 5'-PDase; 5'-PDE; 5'NPDE; アルカリホスホジエステラーゼ; ヌクレオチドピロリン酸加水分解酵素/ホスホジエステラーゼ I; オルトホスホリックジエステルホスホヒドロラーゼ; PDE I; ホスホジエステラーゼ; エキソヌクレアーゼ I

製品情報

由来	クロタルス・アトロックス（西部ダイヤモンドバック・ラトルスネーク）
形態	粗製乾燥毒
EC番号	EC 3.1.4.1
CAS登□番号	9025-82-5
活性	> 0.01 単位/mg 固体
単位定義	1ユニットは、37°CでpH 8.8の条件下で1分あたり1.0μモルのビス（p-ニトロフェニル）リン酸を加水分解します。

保管・発送情報

保存方法	−20°C